

# 編集 後記

皆様におかれましては、新年度が始まり慌ただしい日々をお過ごしのこととお察し致します。今年例年よりも桜の開花が早く、ここ北九州では入学式の前に桜満開となりました。今回お届けします本号では、第89回日本生理学会大会シンポジウム特集が前号で終了し、PROFILE, LECTURE, AWARDSなどの記事が掲載されています。昨年、松本市での日本生理学会大会から一年経ったことを感慨深く感じております。

さて、本年3月27～29日にタワーホール船堀（東京）で開催されました第90回日本生理学会大会が大盛況でありましたことを心よりお喜び申し上げます。石川義弘大会長を始め関係者の皆様のご尽力に深く感謝申し上げます。本大会の初日は小雨の降る肌寒い一日でしたが、学会場と船堀駅間の桜が満開だったのが印象的でした。今大会は第90回という節目の年でもあり、プログラム・抄録集の表紙に過去の大会の集合写真が使われたり、ポスター会場に歴史コーナーが設けられたりして生理学会の長い歴史の重みを感じさせるものでした。一方、大会ホームページにフェイスブックが初登場し、随所に新しい試みがなされていた

点でもとても記憶に残る大会でした。まさに、“温故知新”を実践した大会だったと言えるのではないのでしょうか。大会プログラムでは、特別講演や多くのシンポジウム、ポスター発表に加え、今回スタートしました「生理学エディター」資格制度と2日目および3日目に開催されました教育プログラムの立ち見が出るほどの満員の会場とその熱気に満ちた雰囲気特に印象に残りました。

今大会のシンボルとなりました東京スカイツリー、会期中に一度は見学に行こうと思っていました。そこで、大会3日目の昼時にポスター発表を終えた教室員と一緒に学会場を抜け出して東京ソラマチ（東京スカイツリーに隣接）の31階レストラン街でランチを食べてきました。すぐそばで見る東京スカイツリーは（細胞骨格のような？）無数の鉄骨の塊でした、当然のことながら近づくとその全貌は分からなくなります。大学院生らとポスター発表で質問されたことなどを話しながら、つかの間の息抜き、リフレッシュすることができました。

上田陽一

## 日本生理学会\*編集・広報委員

\* \* 御意見・メッセージをお待ちしています \* \*

多久和 典子	(編集長・HP)	小林 誠	(校正・編集後記)
上田 陽一	(校正・編集後記)	佐藤 元彦	(HP:サイエンストピックス)
宇賀 貴紀	(若手のページ)	相馬 義郎	(HP:募集情報などお知らせ)
榎木 亮介	(HP:サイエンストピックス)	田代 倫子	(Afternoon Tea)
奥谷 文乃	(校正・編集後記)	平野 勝也	(校正・編集後記)
奥村 哲	(若手のページ・HP:地方会・学会賞)	村山 尚	(編集・表紙)
尾野 恭一	(校正・編集後記)	毛利 聡	(表紙)
柏柳 誠	(校正・編集後記)	柳 (石原) 圭子	(校正・編集後記)
久野 みゆき	(教育のページ)	山下 俊一	(HP:カレンダー・教育ホットニュース)
小泉 周	(HP:地方会・学会賞・G.D.)	渡辺 賢	(副編集長・Afternoon Tea・表紙)

日本生理学会事務局：〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35  
信濃町煉瓦館5F (一財)国際医学情報センター内  
TEL: 03-5361-7277 (勤務時間 9:00~17:00) FAX: 03-5361-7091  
E-mail: psj@imic.or.jp  
URL: <http://physiology.jp/>